

14時30分解禁

平成26年12月 全国百貨店売上高概況

平成27年1月19日

I. 概 況

1. 売上高総額	7,107億円余
2. 前年同月比	-1.7% (店舗数調整後/9か月連続マイナス)
3. 調査対象百貨店	83社 240店 (平成26年11月対比+1店)
4. 総店舗面積	6,091,744㎡ (前年同月比:-2.3%)
5. 総従業員数	78,202人 (前年同月比:-3.1%)
6. 3か月移動平均値 (店舗数調整後)	5-7月 -3.7%、6-8月 -2.6%、7-9月 -1.3%、 8-10月 -1.1%、9-11月 -1.3%、10-12月 -1.6%

【参考】平成25年12月の売上高増減率は1.7% (店舗数調整後)

【12月売上の特徴】

12月は日曜日の1日少ない条件下、北日本を中心に降雪や雨量が多かったことから、クリスマス週を中心とした後半の追い上げも実らず1.7%減に終わった。消費税率引き上げ後の単月では前年に迫る月があったものの、残念ながら9か月連続のマイナスとなった。

これを受け平成26年年間売上高は既存店ベース (店舗数調整後) で+0.3%と3年連続プラスを確保する一方、全店ベース (店舗数調整前) では前年に僅かに及ばず (前年比-0.1%/実額-47億円弱)。

既存店ベースで年間売上高がプラスを記録した主な要因として、①各店各社が前倒しの期待できる商材や、反動減からの回復の早い商材を事前準備出来たこと、②企業業績の改善や賃上げなどによる下支え、③10月以降のインバウンド効果、などが挙げられる。

地区別には東京 (+0.3%)、大阪 (+1.1%) の主要地区が前年を確保したが、天候不順などの悪条件により、札幌、仙台を含む北海道、東北及び近畿、中国、四国などでマイナス幅を広げた。

商品別では雑貨 (+3.7%) の健闘が光る。これは細分類の化粧品 (+5.7%/6か月連続プラス)、徐々にマイナス幅を縮めた美術・宝飾・貴金属 (+6.5%/増税後初のプラス) などが寄与した。

なお、好調を持続している訪日外国人売上高 (+175.1%) については、統計開始 (2009年1月) 以来、初めて単月で100億円を超え、年間売上高 (調査対象46店舗の免税カウンターベース: 約730億円/+90.1%) も、前年に対しほぼ倍増するなど今後に期待がかかる。

【要 因】

- (1) 天 候 : 気象庁発表「12月の天候」の特徴は以下のとおり (一部抜粋)
◇強い寒気の影響で中旬以降から各地で冷え込みを増した。また、強い冬型の気圧配置により降水量、降雪量が増え、特に日本海側では12月として統計開始以降で最も多い降水量を更新した。
- (2) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)
- (3) 土・日・祝日の合計 9日 (〃 -1日/日曜1日減)
- (4) 入店客数増減 (回答店舗数で見える傾向値/前年同月比/有効回答数138店舗)
①増加した: 16店、②変化なし: 40店、③減少した: 82店
- (5) 12月歳時記 (歳暮、クリスマス商戦、年末年始商材) の売上 (同上/有効回答数111店舗)
①増加した: 13店、②変化なし: 57店、③減少した: 41店

NEWS LETTER

日本百貨店協会

全国百貨店 売上高速報 2014年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後（ ）が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
全 国	710,706,084	100.0	-1.7 (-2.1)
10都市	483,663,029	68.1	-0.7 (-0.9)
札幌	17,761,623	2.5	-2.9
仙台	10,138,605	1.4	-5.1
東京	179,525,967	25.3	0.3
横浜	42,594,421	6.0	-1.3
名古屋	45,276,307	6.4	-0.7
京都	27,749,815	3.9	-8.3 (-11.1)
大阪	100,967,465	14.2	1.1
神戸	19,733,344	2.8	-1.5
広島	15,869,905	2.2	-1.9
福岡	24,045,577	3.4	-0.1
10都市以外の地区	227,043,055	31.9	-3.8 (-4.5)
北海道	3,627,018	0.5	-8.1
東北	10,545,919	1.5	-7.4
関東	106,712,218	15.0	-3.8 (-3.6)
中部	17,734,434	2.5	-4.7
近畿	22,894,339	3.2	-3.7
中国	15,679,346	2.2	-4.4
四国	12,276,824	1.7	-1.2 (-9.9)
九州	37,572,957	5.3	-2.3 (-4.3)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	710,706,084	100.0	-1.7 (-2.1)
紳士服・洋品	49,547,176	7.0	-1.3 (-1.6)
婦人服・洋品	124,247,497	17.5	-2.4 (-2.9)
子供服・洋品	12,734,760	1.8	-3.6 (-3.9)
その他衣料品	14,356,593	2.0	-4.4 (-4.8)
衣 料 品	200,886,026	28.3	-2.4 (-2.8)
身のまわり品	89,661,792	12.6	-1.3 (-1.6)
化粧品	37,012,993	5.2	5.7 (5.5)
美術・宝飾・貴金属	39,403,780	5.5	6.5 (5.9)
その他雑貨	26,700,938	3.8	-2.7 (-3.5)
雑 貨	103,117,711	14.5	3.7 (3.2)
家 具	6,691,261	0.9	-17.3 (-17.7)
家 電	1,471,490	0.2	-4.3 (-4.4)
その他家庭用品	21,075,301	3.0	-9.1 (-9.4)
家 庭 用 品	29,238,052	4.1	-10.9 (-11.2)
生 鮮 食 品	53,834,352	7.6	-3.9 (-4.4)
菓 子	66,500,679	9.4	-0.8 (-1.1)
惣 菜	53,726,945	7.6	-0.7 (-0.9)
その他食料品	78,872,133	11.1	-2.8 (-3.2)
食 料 品	252,934,109	35.6	-2.1 (-2.4)
食 堂 喫 茶	16,009,267	2.3	-3.5 (-3.7)
サ ー ビ ス	6,317,769	0.9	-1.9 (-1.9)
そ の 他	12,541,358	1.8	-1.5 (-1.7)
商 品 券	30,136,952	4.2	-6.0 (-6.1)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

Ⅱ. 地区別の動き

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 10都市売上動向 | -0.7% (店舗数調整後/2か月ぶりマイナス) |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | -3.8% (店舗数調整後/9か月連続マイナス) |

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
10都市	-0.7	-0.5	2か月ぶりマイナス
札幌	-2.9	-0.1	2か月ぶりマイナス
仙台	-5.1	-0.1	9か月連続マイナス
東京	0.3	0.1	2か月連続プラス
横浜	-1.3	-0.1	2か月ぶりマイナス
名古屋	-0.7	0.0	2か月ぶりマイナス
京都	-8.3	-0.3	9か月連続マイナス
大阪	1.1	0.2	6か月連続プラス
神戸	-1.5	0.0	4か月連続マイナス
広島	-1.9	0.0	9か月連続マイナス
福岡	-0.1	0.0	3か月ぶりマイナス
10都市以外の地区	-3.8	-1.2	9か月連続マイナス
北海道	-8.1	0.0	9か月連続マイナス*
東北	-7.4	-0.1	9か月連続マイナス*
関東	-3.8	-0.6	9か月連続マイナス
中部	-4.7	-0.1	3か月連続マイナス
近畿	-3.7	-0.1	9か月連続マイナス
中国	-4.4	-0.1	9か月連続マイナス*
四国	-1.2	0.0	2か月ぶりマイナス
九州	-2.3	-0.1	9か月連続マイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行した。(2005年までは6大都市)

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目では、雑貨が2か月連続のプラスとなった。また、身のまわり品が2か月ぶり、衣料品が3か月連続、家庭用品と食料品が9か月連続のマイナスとなった。美術・宝飾・貴金属が9か月ぶり増税後はじめてのプラス、化粧品も6か月連続のプラスとなった。その他では、婦人服・洋品、その他衣料品、家電が先月より改善をみせた。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-1.7	—	9か月連続マイナス
紳士服・洋品	-1.3	-0.1	3か月連続マイナス
婦人服・洋品	-2.4	-0.4	3か月連続マイナス
子供服・洋品	-3.6	-0.1	4か月連続マイナス
その他衣料品	-4.4	-0.1	3か月連続マイナス
衣料品	-2.4	-0.7	3か月連続マイナス
身のまわり品	-1.3	-0.2	2か月ぶりマイナス
化粧品	5.7	0.3	6か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	6.5	0.3	9か月ぶりプラス*
その他雑貨	-2.7	-0.1	4か月連続マイナス*
雑貨	3.7	0.5	2か月連続プラス
家具	-17.3	-0.2	9か月連続マイナス
家電	-4.3	0.0	2か月連続マイナス
その他家庭用品	-9.1	-0.3	4か月連続マイナス
家庭用品	-10.9	-0.5	9か月連続マイナス
生鮮食品	-3.9	-0.3	9か月連続マイナス*
菓子	-0.8	-0.1	3か月ぶりマイナス*
惣菜	-0.7	0.0	4か月連続マイナス*
その他食料品	-2.8	-0.3	9か月連続マイナス*
食料品	-2.1	-0.7	9か月連続マイナス
食堂喫茶	-3.5	-0.1	2か月ぶりマイナス
サービス	-1.9	0.0	2か月ぶりマイナス
その他	-1.5	0.0	4か月連続マイナス
商品券	-6.0	-0.3	46か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

平成26年12月 東京地区百貨店売上高概況

平成26年1月19日

I. 概況

1. 売上高総額	1,795億円余
2. 前年同月比	0.3% (2か月連続プラス)
3. 店頭・非店頭 の増減	店頭0.8%(90.9%) : 非店頭-3.9%(9.1%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 25店 (平成26年11月対比±0店)
5. 総店舗面積	854,956㎡ (前年同月比:-2.4%)
6. 総従業員数	18,868人 (前年同月比:-0.8%)
7. 3か月移動平均値 (店舗数調整後)	5-7月 -3.2%、6-8月 -1.6%、7-9月 +0.0%、 8-10月 0.5%、9-11月 0.2%、10-12月 0.2%

[参考] 平成25年12月の売上高増減率は3.6% (店舗数調整後)

【12月売上の特徴】

- (1) 東京地区では、主力の衣料品や高額商材が好調に推移したことなどを背景に、2か月連続のプラスとなった。この結果、平成26年年間売上高は1兆5,772億円余となり、既存店ベース(店舗数調整後:+1.5%)、全店ベース(店舗数調整前:+0.8%)共に、3年連続で前年実績をクリアした。
- (2) 12月の入店客数は、天候不順や日曜日1日減などの影響を受けながらも、クリスマス関連企画など各種催事の積極展開に加え訪日外国人増なども寄与し、前年を確保した。
- (3) 月の前半、低調に推移していた衣料品は、中旬以降の気温低下によってコート等重衣料の需要が盛り上がり、最終的には、紳士(+3.1%)・婦人(+1.1%)共にプラスとなった。これに加えマフラー・手袋・タイツなどの防寒アイテムも活況を呈した。
- (4) 一方、このところ好調な身のまわり品、化粧品、時計などについては、国内需要の高まりを訪日外国人売上高が後押しする形で、安定した伸びを確保している。
(身のまわり品:+1.8%、化粧品:+12.6%、美術・宝飾・貴金属:+4.7%)
- (5) 歳暮ギフトは11月への前倒し計上が進んだ結果、12月は若干マイナスし、期間計でもわずかに前年を下回った。また、クリスマスケーキやおせちは、多くの店舗から有名店の商品を中心に、前年を上回る水準で好調に推移したとの報告が入っている。
- (6) 東京地区の1月の商況は、天候に恵まれた初商が各店とも堅調に推移し、中旬(1月14日)段階でも、前年比1%程度のプラスで推移している。

【要因】

- (1) 営業日数増減 31.0日 (前年同月比±0.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数19店舗)
①増加した: 6店、②変化なし: 7店、③減少した: 6店
- (3) 12月歳時記(歳暮、クリスマス商戦、年末年始商材)の売上(同上/有効回答数12店舗)
①増加した: 5店、②変化なし: 5店、③減少した: 2店

東京地区百貨店 売上高速報 2014年12月

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%)
総 額	179,525,967	100.0	0.3
紳士服・洋品	14,711,838	8.2	3.1
婦人服・洋品	29,245,454	16.3	1.1
子供服・洋品	2,468,458	1.4	-1.6
その他衣料品	2,998,754	1.7	-8.0
衣 料 品	49,424,504	27.5	1.0
身のまわり品	25,304,086	14.1	1.8
化粧品	9,802,389	5.5	12.6
美術・宝飾・貴金属	11,859,012	6.6	4.7
その他雑貨	7,931,097	4.4	-3.4
雑 貨	29,592,498	16.5	4.8
家 具	1,833,999	1.0	-20.3
家 電	722,574	0.4	0.5
その他家庭用品	5,437,386	3.0	-9.9
家 庭 用 品	7,993,959	4.5	-11.7
生 鮮 食 品	9,229,066	5.1	-3.7
菓 子	16,070,080	9.0	-0.7
惣 菜	12,272,962	6.8	1.0
その他食料品	19,815,500	11.0	-1.1
食 料 品	57,387,608	32.0	-1.0
食 堂 喫 茶	3,525,477	2.0	-1.7
サ ー ビ ス	2,771,027	1.5	3.1
そ の 他	3,526,808	2.0	-2.0

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)

商 品 券	6,095,581 千円	-4.5
従 業 員 数	18,868 人	-0.8
店 舗 面 積	854,956 m ²	-2.4

営 業 日 数	31.0 日	前年	31.0 日
---------	--------	----	--------

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目では、身のまわり品が6か月連続、雑貨が3か月連続、衣料品が3か月ぶりのプラスとなった。また、家庭用品が2か月連続、食料品が2か月ぶりのマイナスとなった。紳士服・洋品、化粧品が6か月連続、美術・宝飾・貴金属が2か月連続、婦人服・洋品が3か月ぶり、家電、惣菜が2か月ぶりのプラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	0.3	—	2か月連続プラス
紳士服・洋品	3.1	0.2	6か月連続プラス
婦人服・洋品	1.1	0.2	3か月ぶりプラス
子供服・洋品	－1.6	0.0	6か月ぶりマイナス
その他衣料品	－8.0	－0.1	4か月連続マイナス
衣料品	1.0	0.3	3か月ぶりプラス
身のまわり品	1.8	0.2	6か月連続プラス
化粧品	12.6	0.6	6か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	4.7	0.3	2か月連続プラス*
その他雑貨	－3.4	－0.2	4か月連続マイナス*
雑貨	4.8	0.8	3か月連続プラス
家具	－20.3	－0.3	9か月連続マイナス
家電	0.5	0.0	2か月ぶりプラス
その他家庭用品	－9.9	－0.3	2か月ぶりマイナス
家庭用品	－11.7	－0.6	2か月連続マイナス
生鮮食品	－3.7	－0.2	9か月連続マイナス*
菓子	－0.7	－0.1	5か月ぶりマイナス*
惣菜	1.0	0.1	2か月ぶりプラス*
その他食料品	－1.1	－0.1	2か月ぶりマイナス*
食料品	－1.0	－0.3	2か月ぶりマイナス
食堂喫茶	－1.7	0.0	2か月ぶりマイナス
サービス	3.1	0.0	2か月連続プラス
その他	－2.0	0.0	5か月連続マイナス
商品券	－4.5	－0.2	2か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

全国百貨店 売上高速報 2014年1月～2014年12月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後（ ）が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
全 国	6,212,458,419	100.0	0.3 (-0.1)
10都市	4,191,490,841	67.5	1.5 (1.2)
札幌	155,225,681	2.5	0.2
仙台	87,653,831	1.4	-0.9
東京	1,577,276,115	25.4	1.5 (0.8)
横浜	368,827,044	5.9	1.0
名古屋	394,092,258	6.3	3.1
京都	262,738,781	4.2	-2.3 (-3.1)
大阪	846,253,644	13.6	3.3
神戸	162,508,895	2.6	0.3
広島	133,843,428	2.2	-1.6
福岡	203,071,164	3.3	2.4
10都市以外の地区	2,020,967,578	32.5	-2.1 (-2.6)
北海道	33,139,714	0.5	-3.7
東北	103,246,198	1.7	-2.1
関東	957,806,770	15.4	-2.6 (-2.6)
中部	155,278,786	2.5	-2.2
近畿	202,062,637	3.3	-2.4
中国	142,777,229	2.3	-0.8 (-1.8)
四国	108,660,062	1.7	1.3 (-4.5)
九州	317,996,182	5.1	-1.8 (-2.4)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
総 額	6,212,458,419	100.0	0.3 (-0.1)
紳士服・洋品	434,223,893	7.0	0.3 (0.0)
婦人服・洋品	1,356,710,434	21.8	-1.8 (-2.3)
子供服・洋品	151,382,992	2.4	-0.7 (-0.9)
その他衣料品	152,903,085	2.5	0.3 (-0.1)
衣 料 品	2,095,220,404	33.7	-1.1 (-1.5)
身のまわり品	808,298,991	13.0	2.7 (2.2)
化粧品	357,743,501	5.8	6.6 (6.4)
美術・宝飾・貴金属	333,130,409	5.4	5.3 (4.4)
その他雑貨	242,635,902	3.9	0.5 (0.2)
雑 貨	933,509,812	15.0	4.5 (4.0)
家 具	78,595,638	1.3	-0.1 (-1.4)
家 電	18,558,206	0.3	-2.2 (-2.3)
その他家庭用品	200,390,522	3.2	-1.5 (-1.8)
家 庭 用 品	297,544,366	4.8	-1.2 (-1.7)
生 鮮 食 品	356,106,946	5.7	-1.8 (-2.1)
菓 子	466,159,610	7.5	0.5 (0.2)
惣 菜	369,921,305	6.0	-0.4 (-0.5)
その他食料品	523,234,548	8.4	-1.5 (-1.7)
食 料 品	1,715,422,409	27.6	-0.8 (-1.0)
食 堂 喫 茶	173,887,983	2.8	-3.0 (-3.2)
サ ー ビ ス	68,458,126	1.1	2.2 (2.1)
そ の 他	120,116,328	1.9	2.6 (2.0)
商 品 券	185,434,096	3.0	-4.8 (-4.9)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

東京地区百貨店 売上高速報 2014年1月～2014年12月

※店舗数調整後（ ）が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%)
総 額	1,577,276,115	100.0	1.5 (0.8)
紳士服・洋品	134,250,579	8.5	3.0 (2.5)
婦人服・洋品	311,879,668	19.8	-0.8 (-1.7)
子供服・洋品	31,017,621	2.0	1.6 (1.4)
その他衣料品	31,701,804	2.0	2.9 (1.8)
衣 料 品	508,849,672	32.3	0.6 (-0.2)
身のまわり品	222,001,282	14.1	3.8 (2.6)
化粧品	92,959,598	5.9	10.8 (10.6)
美術・宝飾・貴金属	100,270,528	6.4	5.4 (3.4)
その他雑貨	73,639,042	4.7	-0.4 (-0.5)
雑 貨	266,869,168	16.9	5.5 (4.7)
家 具	22,980,186	1.5	-0.1 (-3.5)
家 電	10,715,947	0.7	-3.0
その他家庭用品	53,534,649	3.4	0.0 (-0.4)
家 庭 用 品	87,230,782	5.5	-0.4 (-1.5)
生 鮮 食 品	63,790,522	4.0	-1.7 (-2.0)
菓 子	109,933,572	7.0	0.3 (-0.1)
惣 菜	85,037,696	5.4	-0.2 (-0.6)
その他食料品	129,156,598	8.2	-0.7 (-0.9)
食 料 品	387,918,388	24.6	-0.5 (-0.8)
食 堂 喫 茶	38,357,801	2.4	-1.3 (-1.7)
サ ー ビ ス	29,205,803	1.9	5.3
そ の 他	36,843,219	2.3	-0.6 (-1.7)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)

商 品 券	39,185,802 千円	-5.6 (-5.8)
従 業 員 数	228,372 人	-0.2
店 舗 面 積	10,326,252 m ²	-3.4

営 業 日 数	30.3 日	前年	30.3 日
---------	--------	----	--------

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・関・西田まで
TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>